



感染症週報



小笠原での流行状況

第25週（6月15日から6月21日まで）

父島 特別な感染症の報告はありませんでした。

母島 特別な感染症の報告はありませんでした。

※ 5例以上発生時に実数報告としています

東京都全体での流行状況

第24週（6月8日～6月14日）

【警報・注意報】

特にありません。

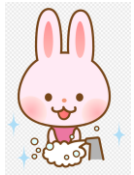
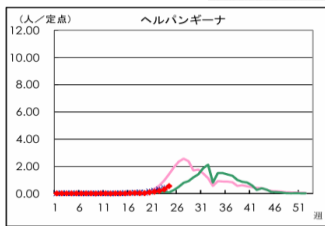
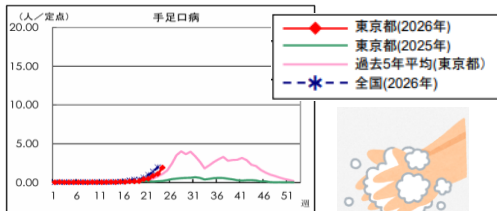
段々増えてます

【ピックアップ】

【手足口病・ヘルパンギーナ】

・手足口病の定点当たり報告数が1.92と引き続き増加しています。

・ヘルパンギーナの定点当たり報告数も増加傾向です



6月は「蚊の発生防止強化月間」です

蚊をなくして安全・安心！

蚊に刺されても、かゆくなるだけと思いませんか？

ウイルスを保有する蚊に刺されると、デング熱等の病気になるかもしれません。感染リスクを低くするためには、都民一人一人が協力し、蚊の発生防止に努めることが大切です。

蚊をなくして安全・安心な夏を過ごしましょう！
(保健医療局HPより)



〈幼虫対策〉 蚊の幼虫は水中で成長します。

- ・ 不要なものは片付けましょう。
- ・ たまり水をなくしましょう。
- ・ ためておく必要のある水は、週1回程度、定期的に清掃や水の交換等を行いましょう。



〈成虫対策〉

- ・ やぶ・草むらは定期的に手入れをしましょう。
- ・ 蚊に刺されないよう、肌の露出を控えましょう。
- ・ 虫よけ剤を活用しましょう。

感染症メモ

デング熱



2014年に国内での感染例が約70年ぶりに報告された、病原体を保有する蚊に刺されることによって発症する感染症です。刺されてから3～7日後に急激な発熱で発症し、発疹、頭痛、骨関節痛、嘔気・嘔吐などの症状が見られます。通常、発症後2～7日で解熱し、解熱期に発疹が出現します。まれに重症化してデング出血熱やデングショック症候群を発症することがあります。



習慣にしよう！

感染予防の基本は手洗い



東京都島しょ保健所小笠原出張所